

ミエ・ヘア・アーティストアカデミー 令和3年度 学校自己点検評価

評価項目		自己評価		現状と課題、今後の改善策
		5…完全にできている	4…おおむねできている	
1. 教育理念・目的・育成人材像	1	教育目的、育成人材像は、学科等に対応する業界ニーズに向けて方向づけられているか	4	理容師・美容師国家資格取得において、昨年年間課程は100%達成し教育目的、人材育成は達成できている。昨年よりも実践的な授業が増えた。今後もっと回数を増やし業界ニーズにあった人材育成を行っている。
	2	学校における職業教育の特色は何か	4	美容師・理容師をはじめ、業界から求められる人材を輩出している。
	3	学校の理念・目的、育成人材像・特色などが生徒・学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか	4	SNSや進路ガイダンス等で高校生等に情報を発信している。HPやパンフレットもリニューアルされており、大変閲覧しやすくなった。「珠玉感謝」の理念、感謝することがあまり周知されていないので、もっと発信することが必要である。
2. 学校運営	1	目標に沿った事業計画が策定されているか	3	役員会において事業計画・予算が策定され、運営方針と目標が定められている。年間行事予定を策定し、それに沿った授業計画を立てている。授業計画においては、教員の授業スケジュールを教職員すべてが把握できるように行われている。
	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また有効に機能しているか	4	理事会、職員会議を定期的に行っている。職員会議には理事長も出席し、運営方針について教職員に周知されている。各種規定は法令に沿って整備されている。
	3	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	学籍管理クラウドシステムを導入している。運用の効率化が課題である。
3. 教育活動	1	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	各科目や単元ごとに小テストや定期テストを行い、合格点に満たないものは追試を行いフォローアップしている。過去のデータを最新のものに更新しながら、効率の良い授業が行われている。
	2	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	外部講師を招き実践的な授業が行われている。別科授業を取り入れ、学習意欲の高い生徒の学びの機会を設けている。
	3	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	生徒の関心が高いサロン、ヘアショーなどで活躍し生徒にプラスとなる技術・情報を提供頂けるサロンを吟味した上で、そのスタッフによる特別授業を行っている。そのため生徒の満足度が向上したと見受けられる。
	4	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	学科・実技ともに合格基準を定め、成績評価・単位認定を行っている。進級・卒業判定ともに明確な基準を設けている。
	5	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるのか	4	国家資格取得のための授業と実践的な授業のカリキュラムを明確に行っている。資格試験、検定試験においても、目標とする資格としっかりと定め、資格取得に向けての対策授業を計画的に実施している。
	6	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3	資格要件を満たし、かつ経験を積んだ教員に授業を行っている。講師すべてが現役のプロで人材育成に取り組んでいる。教員の資質、知識、技術向上、資格取得のための研修にも積極的に参加してもらっている。
	7	職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3	外部理事を迎え評価・意見を頂く体制を整えている。外部講師をお招きした際には、学外の方から見た率直な意見を伺い改善に取り組んでいる。
4. 教育評価	1	退学率の低減が図られているか	4	担任制をとっているため、遅刻・欠席が多いなど、退学に至りかねない兆候のある生徒をいち早く察知することができている。早めに指導を行うと共に保護者と交えての相談・改善策を見出すことで、退学者数は減少している。
	2	就職率の向上が図られているか	4	就職率は例年と同様良好である。校内で開催する就職ガイダンスに加え、外部で行われるガイダンスにも積極的に参加している。一方コロナの影響は否めず、生徒がスムーズに就職活動を行えたか？という観点からは課題が残った。
	3	資格取得率の向上が図られているか	4	高い国家試験合格者を継続できている。実技・学科の苦手な生徒には早めに対応している。
5. 学生支援	1	社会人ニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	外部講師を招いて指導している。昼間生には、社会人としての接客や礼儀、責任感などの意識付けを強化していく必要がある。通信課程においては修得者課程を設け「ダブルライセンス取得」というニーズに応えられるよう教育体制を整えている。
	2	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	求人票を閲覧しやすくなるため整備を行った。就職面接に行く生徒には、事前に履歴書の活字、模擬面接を実施し支援を行っている。
	3	学生相談に関する体制は整備されているか	4	各教員が生徒が相談しやすい環境を整え対応している。
	4	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	学費の一括納入が難しい場合は、分割納入にも柔軟に対応している。また貸字庫の申込手続きのフォローをしっかり行って不備がないよう徹底している。
6. 教育環境	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	改装を行うことで、以前よりは整備が整い、使い勝手が改善された。電気保安点検、昇降機の点検、キュービクル(受電設備)の点検、貯水槽の清掃・点検を定期的に行っている。
	2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	実際に営業しているサロンでのシャンプー、ブロー、セット、接客マナーの実習を行い、生徒に現場の雰囲気・緊張感を感じてもらっている。ハワイ研修を計画していたが、コロナの影響により実行することができなかった。
	3	防災に対する体制は整備されているか	4	年2回消防設備点検を実施し、消防への報告を欠かさないで行っている。また、年1回は生徒・教職員全員で避難訓練を実施している。
7. 学生の受け入れ募集	1	学生募集活動は、適正に行われているか	4	オープンキャンパスでは、高校生に満足して頂くことで入学に繋がるように取り組んでいる。コロナの影響でガイダンスが行えない月もあった。しかし、参加可能なガイダンスには進んで参加できた。適切な入学時期を守り募集を行っている。
	2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	オープンキャンパスやガイダンス等を通して適切に行われている。
	3	学納金は妥当なものとなっているか	4	毎年見直しが行われており妥当なものだと考える。教材費は原材料費の高騰が生じるためその都度見直しをやはり現実的に即した金額設定をしている。
8. 財務	1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3	安定している。
	2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	適正に行われている。
	3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	適正に行われている。
9. 法令の遵守	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	適正に行われている。
	2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3	UTMを設置しインターネットによる情報漏洩がないよう対策している。個人情報に記載された書類はすべてシュレッダーにかけている。PCのスリープ機能などロックを義務づけて盗難等に備えるようにしている。
	3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	自己評価は実施している。自己評価を行うことで浮き彫りになった問題点は早々に改善するよう努めている。
10. 社会貢献・地域貢献	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	2	地域で行われる理・美容に関連するイベントに積極的に参加するようになっている。
	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2	コロナの影響により、これまで行っていた老人施設での理・美容ボランティアは中止を余儀なくされた。一方、最近学校近くのクリニックからティンダー利用者に向けての、同様のボランティアの要請があり前向きに検討している。